

## 2016 年（平成 28 年）の日本の天候

### 2016 年（平成 28 年）の日本の天候の特徴：

高温が持続し、年平均気温は東日本以西でかなり高く、北日本で高い  
北日本の秋を除き、全国的に高温傾向が続き、年平均気温は、東・西日本、沖縄・奄美でかなり高く、北日本でも高かった。特に東日本では、平年差 +1.0 と1946年の統計開始以降で2004年と並び、最も高かった。年降水量は、北日本太平洋側、西日本、沖縄・奄美でかなり多く、北日本日本海側でも多かった。年間日照時間は北日本と東日本日本海側で多く、西日本日本海側、西日本太平洋側で少なかった。

8月に北日本に4個の台風が上陸  
北日本では、8月に台風第7号、第11号、第9号、第10号が相次いで上陸し、大雨や暴風となった。特に北海道と岩手県では記録的な大雨となり、河川の氾濫、浸水害、土砂災害などが発生した。

秋に西日本で顕著な多雨寡照  
秋は、低気圧や前線、台風の影響を受けやすく、西日本中心に全国的に日照時間が少なかった。西日本では、降水量もかなり多かった。

# 1 概況

2016年は、北日本の秋を除き全国的に高温傾向が続いた。冬や秋は、西日本以西を中心に低気圧や前線の影響を受けやすく、8月は北日本に台風が相次いで上陸するなど、降水量が多くなる時期があった。また、秋は西日本で記録的な寡照となった。

冬は、後半に寒気の影響を受けた時期もあったが、冬型の気圧配置は長続きしなかったため、全国的に気温が高く暖冬となった。特に、東・西日本の冬の平均気温はかなり高かった。低気圧や前線の影響で、全国的に降水量が多かった。特に沖縄・奄美では、冬の降水量が平年比188%となり、1947年の統計開始以来の最も多かった。日本海側の冬の降雪量は、冬型の気圧配置が長続きしなかったため、ほぼ全国的に少なかったが、1月下旬の強い寒気の影響で、九州北部地方ではかなり多くなった。

春は、日本の南と日本の東で高気圧が強く、南から暖かい空気が流れ込んだため、春の平均気温は全国的にかなり高かった。春の降水量は、4月に低気圧や前線の影響を受けやすかった西日本太平洋側と沖縄・奄美では多くなった。一方、3月と5月に移動性高気圧に覆われて晴れる日が多かった北日本太平洋側では少なく、東日本日本海側ではかなり少なかった。また、春の日照時間は、東日本日本海側ではかなり多く、北・西日本で多かった。

夏は、日本付近は暖かい空気に覆われやすく、全国的に夏の平均気温は高かった。特に、沖縄・奄美では、日照時間が多く強い日射を受けて、夏の平均気温は平年差+1.1と1946年の統計開始以降、最も高かった。北日本では、6月は低気圧の影響を受けやすく、8月は台風が相次いで接近・上陸したことや前線や湿った気流の影響で、降水量がかなり多かった。特に、北日本太平洋側では、夏の降水量は平年比163%となり、1946年の統計開始以降最も多かった。台風は、第7号、第11号、第9号が相次いで北海道に上陸し、第10号が岩手県に上陸した。台風の影響で、東日本から北日本を中心に、大雨や暴風となり、特に北海道と岩手県では記録的な大雨となり、河川の氾濫、浸水害、土砂災害などが発生した。夏をとおして、平均的には日本付近は高気圧に覆われやすかったため、夏の日照時間は、ほぼ全国的に多かった。

秋は、西日本と沖縄・奄美では寒気の影響が弱く、南から暖かい空気が流れ込んだため、秋の平均気温はかなり高く、沖縄・奄美で平年差+1.3、西日本で+1.2となり、統計を開始した1946年以降で最も高い記録となった。西日本では、低気圧と台風や前線の影響で、秋の降水量はかなり多く、特に、西日本日本海側で平年比173%となり、1946年の統計開始年以降で最も多かった。全国的に低気圧や前線などの影響で、秋の日照時間が少なく、特に、西日本日本海側で平年比74%、西日本太平洋側で平年比82%となり、いずれも1946年の統計開始以降で最も少なかった。北日本では9月は高温となったが、10月からは断続的に大陸からの強い寒気が流れ込んだため、秋の平均気温は2002年以来14年ぶりに低温となった。

## 2 気温、降水量、日照時間の気候統計値

### (1) 平均気温

年平均気温は、東・西日本と沖縄・奄美ではかなり高かった。年平均気温の平年差は、名古屋（愛知県）大分（大分県）など 16 地点で年平均気温の高い方から 1 位の値を更新し、千葉（千葉県）と京都（京都府）など 34 地点で 1 位タイを記録した。北日本で高かった。

### (2) 降水量

年降水量は、北日本太平洋側、西日本、沖縄・奄美でかなり多く、北日本日本海側で多かった。室戸岬（高知県）で年降水量の多い方から 1 位の値を更新した。東日本は平年並だった。

### (3) 日照時間

年間日照時間は、北日本と東日本日本海側で多かった。一方、西日本では少なかった。東日本太平洋側と沖縄・奄美は平年並だった。

地域平均平年差（比）と階級（2016 年）

	気温 平年差 (階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)		気温 平年差 (階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)
北日本	0.6 (+)	114 (+)	103 (+)	北海道	0.4 (+)	124 (+)*	102 (0)
		日 110 (+)	日 102 (+)			日 114 (+)	日 100 (0)
		太 117 (+)*	太 104 (+)			才 141 (+)*	才 100 (0)
						太 128 (+)*	太 104 (+)
東日本	1.0 (+)*	105 (0)	102 (0)	東北	0.9 (+)*	101 (0)	105 (+)
		日 98 (0)	日 106 (+)			日 102 (0)	日 106 (+)
		太 107 (0)	太 101 (0)			太 101 (0)	太 105 (+)
西日本	1.0 (+)*	125 (+)*	99 (0)	関東甲信	1.0 (+)*	107 (+)	101 (0)
		日 123 (+)*	日 98 (-)	北陸	0.9 (+)*	98 (0)	106 (+)
		太 127 (+)*	太 99 (-)	東海	1.0 (+)*	107 (0)	102 (0)
沖縄・奄美	1.0 (+)*	118 (+)*	101 (0)	近畿	1.0 (+)*	114 (+)	103 (+)
				中国	0.9 (+)*	日 106 (+)	日 105 (+)
						太 118 (+)	太 103 (+)
				四国	1.1 (+)*	119 (+)*	98 (0)
				九州北部	1.1 (+)*	陰 106 (0)	陰 100 (0)
				九州南部	1.0 (+)*	陽 134 (+)*	陽 96 (-)
				九州南部 ・奄美	1.0 (+)*	本 133 (+)*	本 99 (0)
				本	1.0 (+)*	奄 107 (+)	奄 102 (0)
				奄	1.0 (+)*	123 (+)*	101 (0)
				沖縄	1.0 (+)*		

階級表示 - :低い(少ない) 0:平年並 +:高い(多い)

\*はかなり低い(少ない)、かなり高い(多い)を表す

地域表示 日:日本海側

陰:山陰 本:本土(九州南部)

才:オホーツク海側 陽:山陽 奄:奄美

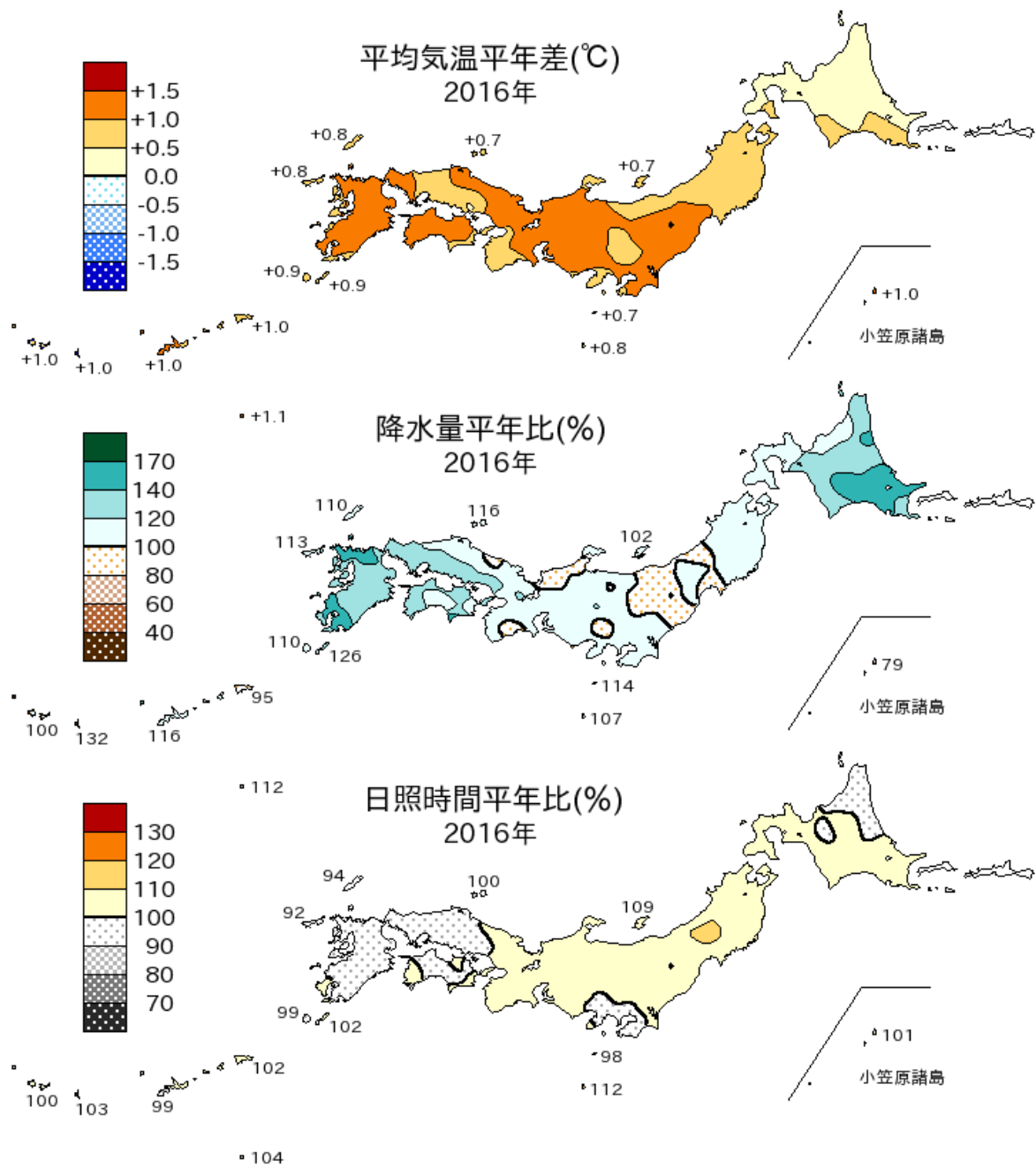
太:太平洋側

(注)・基礎となるデータは全国の気象台等での観測値で、観測所数は 154 地点である。このうち、降雪の深さ、最深積雪については、観測を行っている 106 地点が対象である。

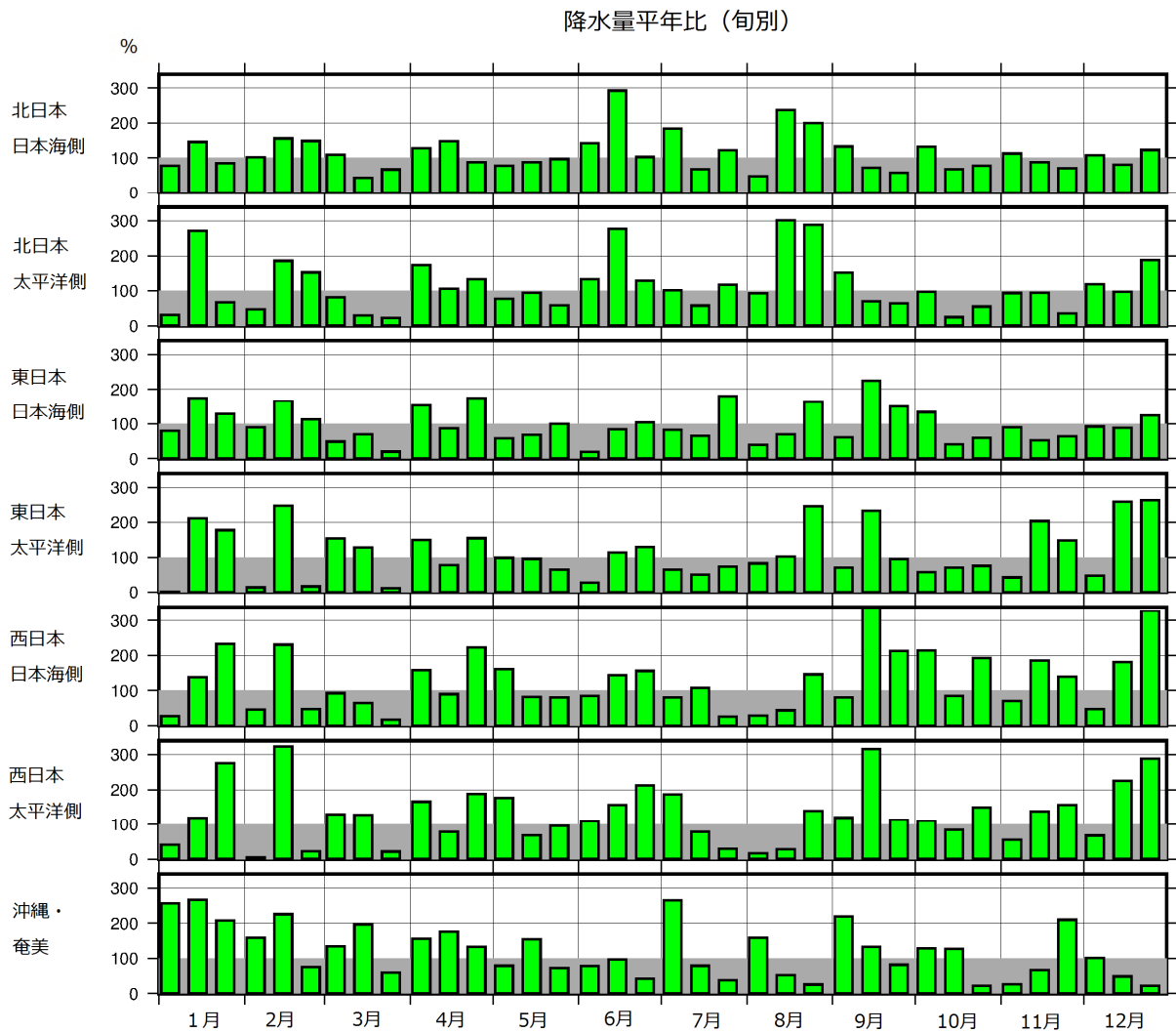
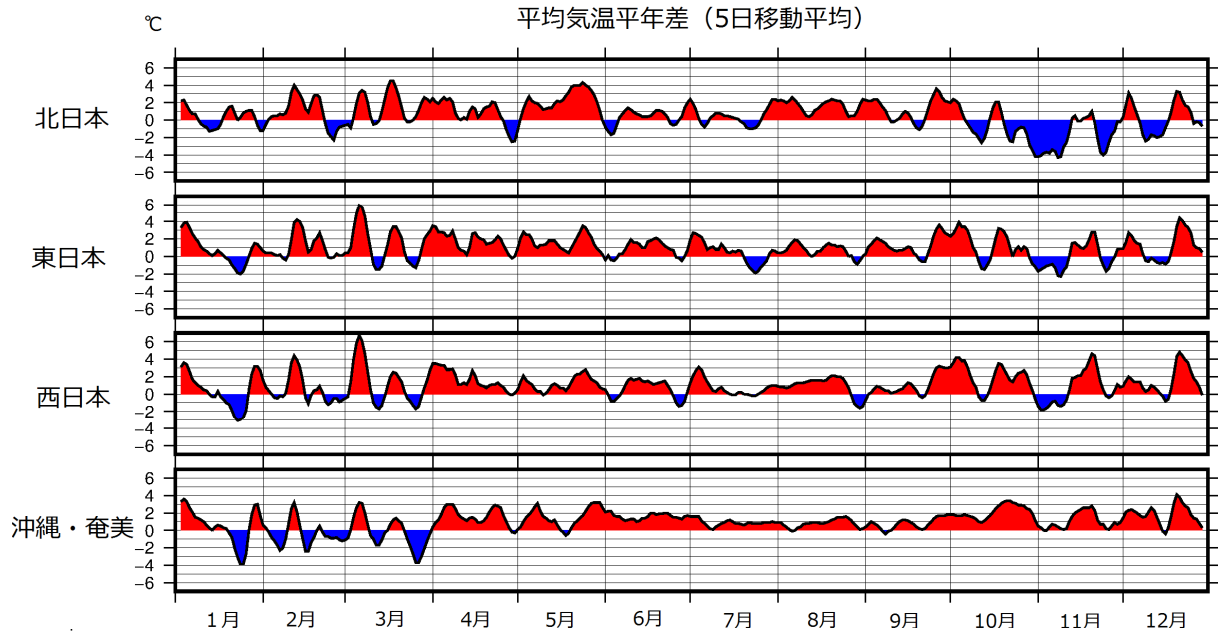
・「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1981~2010 年における 30 年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が 10 個ずつになる)ように決めている。また、値が 1981~2010 年の観測値の下位または上位 10%に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表現する。

・本文中の北・東・西日本の降水量・日照時間の特徴は、日本海側・太平洋側の階級に基づいて記述している。

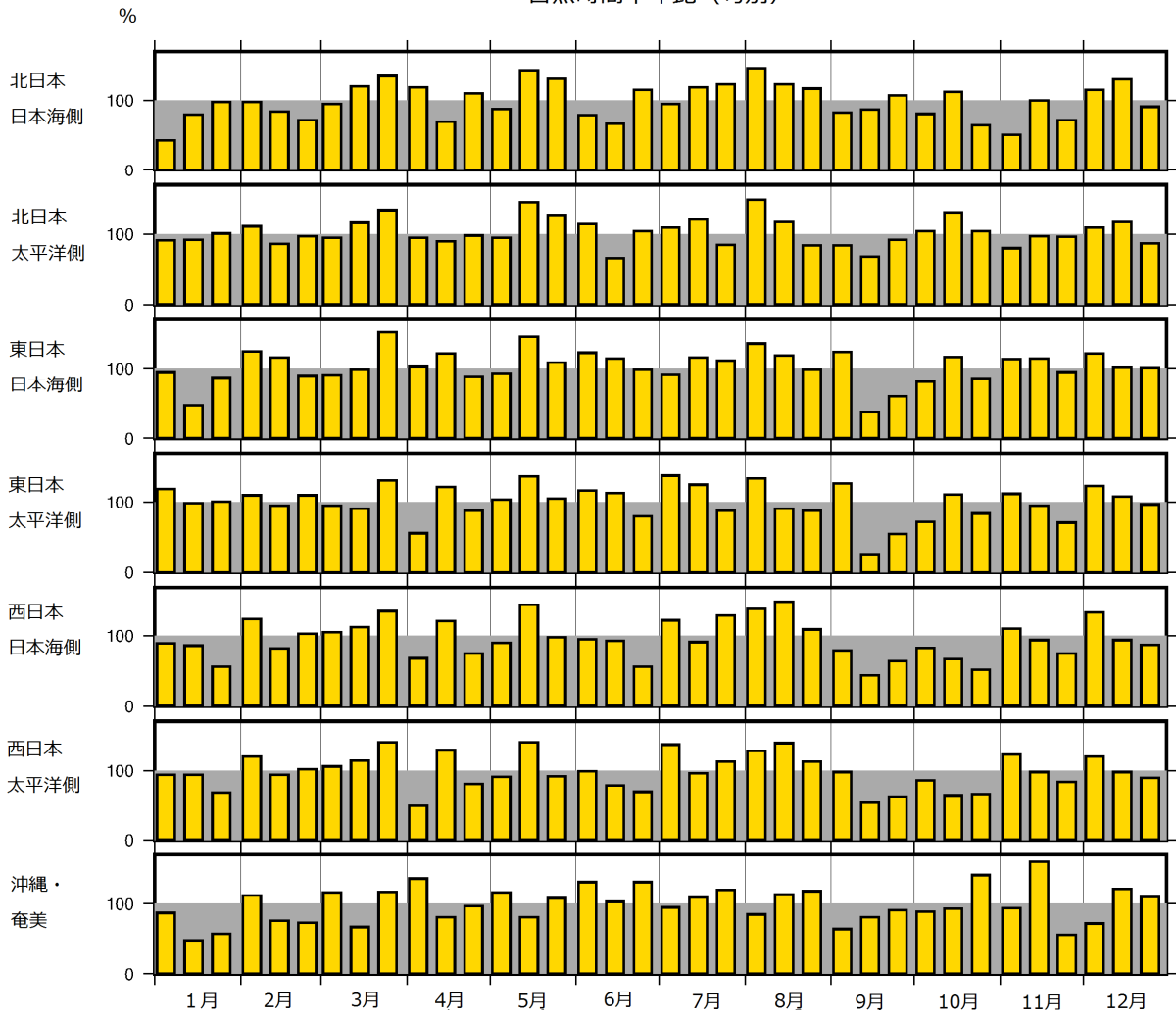
平年差（比）図（2016年）



地域平均年差（比）の経過（2016年）



日照時間平年比（旬別）



### 観測史上1位の値(月、3か月、年別値)の更新地点数

- ・全国154地点の気象台等の統計値の中で、観測史上1位となった地点数を記載した。
- ・値は1位を更新した地点数でタイ記録は含めない、タイ記録がある場合には「値タイ」として横に併記した
- ・地域は更新およびタイ記録の地点数の合計が5以上のとき記載した

	平均気温		降水量		日照時間		降雪の 深さ	最深 積雪
	最高	最低	最大	最小	最大	最小	最大	最大
1月			5 沖奄			3		1
2月	1		1		1	2		
冬	13、6タイ 東、西		9 西太					
3月	3、3タイ		8 東日					
4月	2		2					
5月	25、5タイ 北							
春	14、5タイ 東		1		1			
6月	1		6					
7月	1、3タイ			1				
8月	3、2タイ		8 北太		6、1タイ			
夏	7、2タイ 沖奄		8 北太					
9月	1		1	1タイ		8 西日		
10月	40、1タイ 西、沖奄		1		1	12 西日		
11月		1、1タイ				1	8 東太	7 東太
秋	22、7タイ 西、沖奄	1、2タイ	2、1タイ	1		18 西日		
12月	5 沖奄		2	1				
2016年	16、34タイ 東、西		1					

地域表示 北：北日本 北日：北日本日本海側 北太：北日本太平洋側  
 東：東日本 東日：東日本日本海側 東太：東日本太平洋側  
 西：西日本 西日：西日本日本海側 西太：西日本太平洋側  
 沖奄：沖縄・奄美

### 3 季節別の天候経過

冬（2015年12月～2016年2月）:

全国的な暖冬となった

全国的に降水量が多く、沖縄・奄美では記録的な多雨となった

日本海側の降雪量はほぼ全国的に少なかった

日本付近は冬型の気圧配置が長続きせず、冬の平均気温は全国的に高く、東・西日本ではかなり高かった。特に、1月前半までは寒気の南下が弱く、気温の高い日が多かったため、12月は全国的に気温がかなり高くなった。しかし、1月後半以降は、冬型の気圧配置が強まり、強い寒気が流れ込む時期があった。特に1月23日から25日にかけては、西日本から沖縄・奄美を中心に大陸から強い寒気が流れ込み、日最低気温の低い記録を更新した地点が多数あったほか、日本海側や九州、四国でも所々で大雪となり、沖縄でもみぞれを観測した。一方、日本海を通過する低気圧に向かって暖かい南風が強まり気温が平年を大幅に上回った日もあった。このため東・西日本と沖縄・奄美では気温の変動がかなり大きくなった。

日本付近は、低気圧や前線の影響を受けやすかったため、冬の降水量は全国的に多く、西日本と沖縄・奄美ではかなり多かった。沖縄・奄美では、日照時間もかなり少なかった。また、沖縄・奄美では、冬の降水量が平年比188%となり、1947年の統計開始以来の最も多い値を更新した。気温が高かったため、日本海側の冬の降雪量はほぼ全国的に少なく、北日本ではかなり少なかった。西日本日本海側では多くなったが、近畿日本海側と山陰ではかなり少なく、1月下旬の強い寒気の影響で、九州北部地方ではかなり多くなった。

平均気温：全国的に高く、東・西日本はかなり高かった。

降水量：全国的に多く、西日本と沖縄・奄美ではかなり多かった。

日照時間：沖縄・奄美でかなり少なく、北・西日本日本海側で少なかった。北・西日本太平洋側と東日本は平年並だった。

春（3～5月）:

全国的に顕著な高温となった

西日本太平洋側と沖縄・奄美の降水量は多く、北日本太平洋側と東日本日本海側で少なかった

北・西日本と東日本日本海側の日照時間は多かった

日本の南と日本の東で高気圧が強く、日本付近には南から暖かい空気が流れ込みやすかったため、全国的に気温はかなり高くなった。4月は全国的に低気圧や前線の影響を受けやすく多雨となったが、3月と5月は北日本を中心に移動性高気圧に覆われて本州付近では晴れる日が多かった。このため、春の天候は、北日本太平洋側と東日本日本海側で、少雨・多照となり、特に東日本日本海側では、春の降水量はかなり少なく、春の日照時間はかなり多かった。一方、西日本太平洋側では4月と5月に、沖縄・奄美では3月と4月を中心に、低気圧や前線の影響を受けやすかったため春の降水量は多くなった。

平均気温：全国的にかなり高かった。

降水量：東日本日本海側ではかなり少なく、北日本太平洋側で少なかった。一方、西日本太平洋側と沖縄・奄美では多かった。北日本日本海側と東日本太平洋側、西日本日本海側は平年並だった。

日照時間：北・西日本で多く、東日本日本海側ではかなり多かった。東日本太平洋側、沖縄・奄美は平年並だった。



## 夏(6~8月):

全国的に暑夏で、特に沖縄・奄美では記録的な高温となった

北日本太平洋側は記録的な多雨となった

ほぼ全国的に日照時間が多かった

6月から7月にかけては、太平洋高気圧の勢力が日本の南海上で強く、沖縄・奄美では暖かい空気に覆われやすく、気温がかなり高かった。太平洋高気圧の北縁にあたった西日本付近では、西から湿った空気が流れ込み梅雨前線の活動が活発となりやすく、6月は西日本の各地方で、7月は九州を中心に降水量が多かった。東日本と東北地方では、6月は平年並の降水量となったが、7月は梅雨前線の活動が弱まり、降水量の少ない地方が多かった。北海道地方では低気圧の影響を受けやすく、降水量は6月はかなり多く、7月も多かった。

7月後半は、千島近海で高気圧の勢力が強まり、北・東日本を中心に気温の低い時期があった。一方、日本の南では高気圧の勢力が引き続き強く、沖縄・奄美を中心に気温の高い状態が続いた。

8月は、日本付近は暖かい空気に覆われやすかったため、月平均気温は全国的に高く、沖縄・奄美ではかなり高かった。その結果、夏の日照時間はほぼ全国的に多く、夏の平均気温は全国的に高かった。特に、沖縄・奄美では夏を通して気温の高い状態が続き、夏の平均気温は平年差+1.1 となり、夏として1位の高温となった(統計開始は1946年)。

一方、8月は日本の南海上で対流活動が活発になった。月の後半は、日本のはるか東で高気圧の勢力が強く、その西縁にあたる東日本太平洋側から北日本を中心に台風や湿った気流の影響を受けやすかった。特に、北日本では台風第6号、第7号、第11号、第9号、第10号が相次いで接近または上陸し、前線や湿った気流の影響も加わり、顕著な多雨となった。北日本太平洋側では、夏の降水量が平年比163%となり、夏として1位の多雨となった(統計開始は1946年)。台風の影響で、東日本から北日本を中心に、大雨や暴風となり、特に北海道と岩手県では記録的な大雨となり、河川の氾濫、浸水、土砂災害などが発生した。

なお、この夏に日本に上陸した台風は4個で、すべて8月に上陸した。8月の上陸数4は、ひと月の上陸数の多い方から1位タイとなった(統計開始は1951年)。また、この夏に日本に接近した台風は6個で、このうち5個は8月に接近した。

平均気温：沖縄・奄美でかなり高く、北・東・西日本でも高かった。

降水量：北日本でかなり多く、西日本太平洋側でも多かった。一方、沖縄・奄美で少なかった。東日本、西日本日本海側では平年並だった。

日照時間：北・東日本日本海側、西日本、沖縄・奄美で多かった。北・東日本太平洋側では平年並だった。

## 秋(9~11月):

西日本と沖縄・奄美の気温は記録的な高温となった

西日本では降水量がかなり多かった

全国的に日照時間が少なく、西日本では記録的な寡照となった

北日本は低温だった

シベリア付近の冷たい高気圧と日本の南東海上の暖かい太平洋高気圧が共に強く、日本付近はこの2つの高気圧の間に挟まれ、低気圧や前線などの活動が活発だった。このため、秋の日照時間は、全国的に少なく、北日本日本海側、東日本太平洋側、西日本ではかなり少なかった。特に、西日本日本海側では平年比74%、西日本太平洋側では平年比82%となり統計を開始した

1946年以降で最も少ない記録を更新した。また、秋の降水量は西日本ではかなり多く、東日本太平洋側、沖縄・奄美で多かった。特に、秋の前半は台風が西日本にたびたび接近・上陸したため、西日本日本海側の降水量は平年比173%となり統計を開始した1946年以降で最も多い記録を更新した。

秋の気温は、西日本と沖縄・奄美では北からの寒気の影響が弱く、9月から10月を中心に南からの暖かい空気が流れ込んだためかなり高く、沖縄・奄美では平年差+1.3となり統計を開始した1946年以降で最も高い記録を更新し、西日本では平年差+1.2となり2007年と並んで統計を開始した1946年以降で最も高い記録となった。一方、北日本では9月は高温となったが、10月からは断続的に大陸からの強い寒気が流れ込んだため、2002年以来14年ぶりに低温となった。

平均気温：西日本、沖縄・奄美でかなり高く、東日本で高かった。北日本で低かった。

降水量：西日本でかなり多く、東日本太平洋側、沖縄・奄美で多かった。北日本では少なかった。東日本日本海側では平年並だった。

日照時間：北日本日本海側、東日本太平洋側、西日本でかなり少なく、北日本太平洋側、東日本日本海側、沖縄・奄美で少なかった。

## 4 全国気候表 2016年

地点名	平均気温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数 1mm	日照時間(平年比)		階級
	( )	( )		(mm)	(%)			(h)	(%)	
札幌	9.3	(+0.4)		1360.0	(123)	+ *	152	1818.5	(104)	+
稚内	6.8	(0.0)		1422.5	(134)	+ *	176	1401.1	(94)	-
北見枝幸	6.0	(0.0)		1513.5	(132)	+ *	185	1565.5	(100)	
旭川	7.2	(+0.3)		1377.5	(132)	+ *	175	1607.6	(101)	
留萌	8.1	(+0.4)		1165.0	(103)		169	1543.3	(100)	
羽幌	8.0	(+0.3)		1454.0	(113)	+	194	1499.8	(95)	
岩見沢	8.0	(+0.4)		1490.0]	( )		169]	1692.5	(99)	
				(統計月数:11)			(統計月数:11)			
倶知安	7.3	(+0.3)	+	1628.0	(110)	+	194	1460.7	(100)	
小樽	8.8	(+0.2)		1387.0	(113)	+	169	1680.0	(103)	+
寿都	8.9	(+0.3)		1171.5	(100)		165	1425.7	(100)	
網走	6.8	(+0.3)		1206.0	(153)	+ *	131	1934.0	(103)	+
紋別	6.4	(0.0)		1088.0	(134)	+ *	141	1680.8	(97)	
雄武	5.7	(0.0)		1249.0	(144)	+ *	155	1673.6	(100)	
釧路	7.0	(+0.8)	+	1498.0	(144)	+ *	113	2046.1	(104)	+
根室	6.8	(+0.5)	+	1318.0	(129)	+ *	108	1859.3	(101)	
帯広	7.2	(+0.4)		1275.0	(144)	+ *	104	2063.9	(102)	
広尾	7.6	(+0.8)	+	2114.0	(124)	+	126	1885.5	(104)	+
室蘭	9.1	(+0.5)	+	1396.5	(118)	+	145	1782.0	(103)	+
苫小牧	8.0	(+0.4)	+	1553.5	(130)	+ *	119	1803.6	(106)	+
浦河	8.5	(+0.6)	+	1330.5	(124)	+	124	1999.9	(109)	+ *
函館	9.7	(+0.6)	+	1244.0	(108)	+	135	1827.1	(105)	+
江差	10.4	(+0.3)		1210.5	(101)		157	1494.5	(103)	+
青森	11.0	(+0.6)	+	1389.5	(107)		170	1622.4	(101)	
深浦	11.2	(+0.5)	+	1561.0	(107)		156	1493.1	(103)	+
むつ	10.2	(+0.7)	+	1485.5	(111)	+	148	1615.5	(100)	
八戸	10.9	(+0.7)	+	1042.0	(102)		91	1910.0	(103)	+
秋田	12.5	(+0.8)	+ *	1795.5	(106)		171	1673.5	(110)	+ *
盛岡	11.2	(+1.0)	+ *	1318.0	(104)		124	1823.9	(108)	+
大船渡	12.3	(+1.0)	+ *	1608.5	(104)		104	1859.9	(107)	+ *
宮古	11.4	(+0.8)	+ *	1464.0	(110)		90	2003.2	(106)	+
仙台	13.5	(+1.1)	+ *	1209.0	(96)		90	1895.7	(106)	+
石巻	12.5	(+0.9)	+ *	1064.0	(100)		93	2005.8	(103)	+
山形	12.7	(+1.0)	+ *	1243.5	(107)	+	129	1683.3	(104)	+
新庄	11.6	(+0.9)	+ *	1864.0	(100)		190	1512.9	(114)	+ *
酒田	13.5	(+0.8)	+ *	1826.5	(97)		193	1647.8	(106)	+
福島	14.2	(+1.2)	+ *	1172.0	(101)		95	1817.7	(105)	+
若松	12.9	(+1.2)	+ *	1059.5	(87)	-	130	1716.6	(106)	+ *
白河	12.5	(+1.0)	+ *	1278.5	(91)	-	97	1850.2	(104)	
小名浜	14.5	(+1.1)	+ *	1337.5	(95)		100	2180.1	(107)	+
水戸	14.8	(+1.2)	+ *	1426.0	(105)		98	2061.6	(107)	+
館野(つくば)	14.9	(+1.1)	+ *	1407.0	(110)	+	103	1977.5	(103)	
宇都宮	14.8	(+1.0)	+ *	1591.5	(107)		108	1936.3	(101)	
日光	8.0	(+1.1)	+ *	1886.0	(87)	-	127	1832.0	(104)	+

地点名	平均気温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数 1mm	日照時間(平年比)		階級
	( )	( )		(mm)	(%)			(h)	(%)	
前橋	15.6	(+1.0)	+*	1249.0	(100)		99	2129.2	(101)	
熊谷	15.9	(+0.9)	+*	1301.0	(101)		101	2071.3	(101)	
秩父	14.0	(+0.9)	+*	1353.0	(101)		98	1951.6	(103)	
東京	16.4	(+1.0)	+*	1779.0	(116)	+	113	1841.7	(98)	
大島	17.0	(+0.9)	+*	2766.0	(98)		125	1804.0	(100)	
三宅島	18.4	(+0.7)	+*	3372.0	(114)	+	151	1677.5	(98)	
八丈島	18.6	(+0.8)	+*	3420.0	(107)	+	194	1562.7	(112)	+*
父島	24.2	(+1.0)	+*	1021.0	(79)	-	110	2061.2	(101)	
千葉	16.8	(+1.1)	+*	1604.5	(116)	+	107	1856.7	(98)	
銚子	16.5	(+1.1)	+*	1927.5	(116)	+*	117	2009.8	(103)	
館山	16.8	(+0.9)	+*	1822.5	(102)		108	1844.9	(95)	-
勝浦	16.8	(+1.1)	+*	2295.0	(117)	+	120	1866.9	(97)	
横浜	16.9	(+1.1)	+*	1969.5	(117)	+	116	1935.2	(99)	
長野	13.1	(+1.2)	+*	923.0	(99)		93	2022.3	(104)	+
松本	13.1	(+1.3)	+*	1177.5	(114)	+	93	2108.5	(101)	
諏訪	12.2	(+1.1)	+*	1560.5	(122)	+*	113	2182.8	(103)	+
軽井沢	9.1	(+0.9)	+*	1377.0	(111)	+	109	2014.4	(104)	
飯田	13.8	(+1.0)	+*	1835.0	(114)	+	110	2116.5	(105)	+
甲府	15.7	(+1.0)	+*	1125.0	(99)		97	2187.8	(100)	
河口湖	11.7	(+1.1)	+*	1464.5	(93)		113	1938.4	(99)	
静岡	17.6	(+1.1)	+*	2441.5	(105)		107	2098.7	(100)	
浜松	17.5	(+1.2)	+*	2050.5	(113)	+	106	2243.5	(102)	
御前崎	17.3	(+0.9)	+*	2047.0	(99)		109	2275.2	(102)	
三島	16.9	(+1.0)	+*	2050.5	(109)	+	112	1933.9	(99)	
石廊崎	17.3	(+0.7)	+	1948.0	(110)	+	105	2207.7	(104)	+
網代	16.7	(+0.7)	+	2015.5	(102)		116	1696.4	(95)	-
名古屋	17.0	(+1.2)	+*	1686.0	(110)	+	114	2168.2	(104)	+
伊良湖	17.1	(+1.1)	+*	1712.5	(107)	+	107	2251.6	(102)	+
岐阜	16.9	(+1.1)	+*	1988.0	(109)	+	113	2134.5	(102)	
高山	12.3	(+1.3)	+*	1728.0	(102)		123	1689.1	(104)	+
津	16.9	(+1.0)	+*	1785.5	(113)	+	115	2143.6	(104)	+
上野	15.5	(+1.3)	+*	1498.5	(110)	+	109	1886.8	(107)	+
尾鷲	17.0	(+0.9)	+*	3520.0	(91)	-	132	1942.2	(100)	
四日市	15.9	(+1.1)	+*	2105.5	(122)	+	118	1992.3	(102)	
新湊	14.5	(+0.6)	+	1499.0	(82)	-	164	1738.4	(107)	+
相川	14.6	(+0.7)	+*	1530.5	(102)		176	1773.1	(109)	+
高田	14.5	(+0.9)	+*	2872.0	(104)		189	1623.2	(102)	
富山	15.2	(+1.1)	+*	2335.5	(102)		171	1679.9	(104)	+
伏木	14.9	(+1.0)	+*	2145.5	(96)		167	1713.5	(106)	+
金沢	15.7	(+1.1)	+*	2390.5	(100)		177	1801.7	(107)	+
輪島	14.3	(+0.8)	+*	2307.5	(110)	+	176	1678.3	(107)	+

地点名	平均气温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級		降水日数 1mm	日照時間(平年比) 階級			
	( )	( )		(mm)	(%)		(h)	(%)		
福井	15.6	(+1.1)	+*	2027.0	(91)	-	165	1733.4	(107)	+
敦賀	16.4	(+1.1)	+*	2092.5	(98)		152	1691.1	(108)	+
彦根	15.8	(+1.1)	+*	1628.5	(104)		124	2013.0	(110)	+*
京都	17.1	(+1.2)	+*	1840.0	(123)	+	112	1846.8	(104)	+
舞鶴	15.5	(+1.0)	+*	2044.0	(112)	+	155	1580.7	(103)	
大阪	17.7	(+0.8)	+*	1453.5	(114)	+	105	2127.0	(107)	+
神戸	17.8	(+1.1)	+*	1346.5	(111)	+	96	2114.7	(102)	
豊岡	15.4	(+1.1)	+*	2072.5	(102)		164	1537.7	(103)	+
姫路	16.3	(+1.1)	+*	1552.0	(129)	+*	103	2024.6	(100)	
洲本	16.2	(+0.7)	+*	1769.0	(126)	+	94	2065.3	(100)	
奈良	16.0	(+1.1)	+*	1493.5	(113)	+	109	1887.1	(104)	
和歌山	17.7	(+1.0)	+*	1508.0	(115)	+	100	2154.6	(103)	+
潮岬	18.2	(+1.0)	+*	2760.5	(110)		115	2237.1	(102)	
岡山	16.6	(+0.4)	+	1513.0	(137)	+*	95	1995.5	(98)	-
津山	14.7	(+1.0)	+*	1668.5	(118)	+	118	1717.9	(97)	-
広島	17.2	(+0.9)	+*	2124.0	(138)	+*	109	1896.8	(93)	-*
呉	17.2	(+1.0)	+*	1925.0	(139)	+*	99	1951.3	(95)	-
福山	16.4	(+1.0)	+*	1552.0	(139)	+*	96	2032.9	(97)	-
松江	15.9	(+1.0)	+*	1800.0	(101)		154	1663.6	(98)	-
西郷	15.0	(+0.7)	+	2090.5	(116)	+*	148	1741.3	(100)	
浜田	16.4	(+0.9)	+*	1940.0	(117)	+	148	1753.0	(100)	
鳥取	16.0	(+1.1)	+*	1795.0	(94)	-	163	1713.4	(103)	
米子	16.1	(+1.1)	+*	1843.0	(104)		152	1732.8	(100)	
境	16.1	(+1.0)	+*	2003.5	(106)	+	152	1685.4	(98)	
徳島	17.6	(+1.0)	+*	1715.0	(118)	+	105	2098.8	(100)	
高松	17.5	(+1.2)	+*	1286.0	(119)	+	92	2028.5	(99)	
多度津	17.2	(+1.0)	+*	1388.5	(130)	+	98	2139.4	(102)	
松山	17.6	(+1.1)	+*	1583.5	(120)	+*	111	1925.4	(95)	-
宇和島	17.9	(+1.1)	+*	1991.5	(121)	+	116	1955.0	(101)	
高知	18.1	(+1.1)	+*	2823.0	(111)	+	125	2096.7	(97)	-
宿毛	18.2	(+1.3)	+*	2675.5	(136)	+*	127	2113.1	(101)	
清水	19.2	(+1.0)	+*	3063.5	(124)	+	133	2198.2	(99)	
室戸岬	17.6	(+0.9)	+*	3537.0	(152)	+*	128	2193.5	(101)	
山口	16.5	(+1.1)	+*	2493.0	(132)	+*	132	1780.5	(94)	-
下関	17.7	(+1.0)	+*	2064.5	(123)	+	123	1782.4	(95)	-
萩	16.5	(+1.0)	+*	2185.0	(132)	+	139	1726.0	(100)	
福岡	18.1	(+1.1)	+*	2420.5	(150)	+*	134	1831.5	(98)	
飯塚	16.7	(+1.0)	+*	2520.0	(143)	+*	139	1748.3	(95)	-

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級		降水日数 1mm	日照時間(平年比) 階級			
	( )	( )		(mm)	(%)		(h)	(%)		
大分	17.6	(+1.2)	+*	2199.0	(134)	+*	102	1913.4	(96)	-
日田	16.8	(+1.4)	+*	2480.5	(137)	+*	130	1745.3	(97)	-
長崎	18.1	(+0.9)	+*	2293.0	(123)	+	127	1782.4	(96)	-
厳原	16.6	(+0.8)	+*	2457.5	(110)	+	101	1754.2	(94)	-
平戸	17.1	(+1.0)	+*	3152.0	(149)	+*	114	1666.1	(93)	-
佐世保	18.0	(+1.0)	+*	2765.5	(142)	+*	123	1883.7	(99)	-
雲仙岳	13.8	(+1.0)	+*	3620.5	(125)	+	136	1332.2	(92)	-
福江	17.6	(+0.8)	+*	2642.0	(113)	+	134	1615.7	(92)	-
佐賀	17.9	(+1.4)	+*	2586.0	(138)	+*	121	1863.4	(95)	-
熊本	18.0	(+1.1)	+*	2504.0	(126)	+	127	1932.3	(97)	-
阿蘇山	11.9]	( )		3596.5]	( )		122]	1114.2]	( )	
	(統計月数: 9)			(統計月数: 0) (統計月数: 0)		(統計月数: 9)				
人吉	16.7	(+1.2)	+*	3162.0	(132)	+*	137	1687.0	(92)	-
牛深	18.9	(+0.9)	+*	2482.5	(125)	+*	125	1904.3	(98)	-
宮崎	18.6	(+1.2)	+*	2951.5	(118)	+	122	2051.4	(97)	-
延岡	17.7	(+1.1)	+*	2957.5	(129)	+	125	2105.4	(99)	-
都城	17.7	(+1.2)	+*	3619.0	(146)	+*	132	1799.4	(93)	-
油津	19.0	(+0.8)	+*	3718.0	(143)	+*	132	1910.2	(98)	-
鹿児島	19.6	(+1.0)	+*	3285.5	(145)	+*	132	1945.7	(101)	-
阿久根	18.2	(+1.0)	+*	3011.0	(146)	+*	123	1917.8	(98)	-
枕崎	19.1	(+1.0)	+*	2982.0	(137)	+*	133	1922.3	(100)	-
屋久島	20.3	(+0.9)	+*	4937.5	(110)	+	179	1520.9	(99)	-
種子島	20.5	(+0.9)	+*	2963.5	(126)	+*	141	1838.4	(102)	-
名瀬	22.6	(+1.0)	+*	2689.5	(95)		185	1386.9	(102)	-
沖永良部	23.3	(+0.9)	+*	2175.0	(118)	+	137	1910.4	(102)	-
那覇	24.1	(+1.0)	+*	2368.0	(116)	+	145	1757.2	(99)	-
名護	23.6	(+1.0)	+*	2280.0	(113)	+	156	1773.7	(101)	-
久米島	24.1	(+1.2)	+*	2856.0	(135)	+*	157	1762.0	(100)	-
宮古島	24.6	(+1.0)	+*	2675.0	(132)	+*	155	1814.6	(103)	-
石垣島	25.3	(+1.0)	+*	2116.0	(100)		155	1847.4	(100)	-
西表島	24.8	(+1.1)	+*	2448.0	(106)	+	149	1743.5	(100)	-
与那国島	24.7	(+0.9)	+*	3053.5	(130)	+*	153	1627.6	(103)	-
南大東島	24.4	(+1.1)	+*	1789.0	(112)	+	139	2200.2	(104)	+

(注) 1. 値の横に ] がある場合(資料不足値)には、統計期間内のデータに欠測等統計に  
用いなかった値が含まれているので注意されたい。  
2. 平年差(比)は同期間の日別平年値を平均・合計したものに對する差(比)である。

## 5 順位更新表 2016年

過去の平年差(比)と同値は「=」で表す。

### 年平均気温高い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温	平年差	これまでの最高 (西暦年)	開始年	平年値
1	若松	12.9 =	+1.2	12.9 (1990)	1954	11.7
	福島	14.2 =	+1.2	14.2 (2015)	1889	13.0
	白河	12.5 =	+1.0	12.5 (2015)	1940	11.5
	小名浜	14.5 =	+1.1	14.5 (1990)	1911	13.4
	伏木	14.9 =	+1.0	14.9 (2004)	1883	13.9
	富山	15.2 =	+1.1	15.2 (2004)	1939	14.1
	長野	13.1	+1.2	12.9 (1990)	1889	11.9
	福井	15.6	+1.1	15.5 (2004)	1897	14.5
	高山	12.3 =	+1.3	12.3 (1998)	1899	11.0
	松本	13.1	+1.3	12.8 (2004)	1898	11.8
	諏訪	12.2	+1.1	12.0 (2004)	1945	11.1
	前橋	15.6 =	+1.0	15.6 (2015)	1896	14.6
	水戸	14.8 =	+1.2	14.8 (2015)	1897	13.6
	敦賀	16.4 =	+1.1	16.4 (2004)	1897	15.3
	岐阜	16.9 =	+1.1	16.9 (2004)	1883	15.8
	名古屋	17.0	+1.2	16.8 (2004)	1890	15.8
	飯田	13.8 =	+1.0	13.8 (1998)	1897	12.8
	河口湖	11.7 =	+1.1	11.7 (2004)	1933	10.6
	館野	14.9 =	+1.1	14.9 (2015)	1921	13.8
	上野	15.5	+1.3	15.4 (1998)	1938	14.2
	浜松	17.5	+1.2	17.4 (2004)	1882	16.3
	静岡	17.6	+1.1	17.5 (2004)	1940	16.5
	三島	16.9 =	+1.0	16.9 (2004)	1930	15.9
	横浜	16.9 =	+1.1	16.9 (2004)	1896	15.8
	館山	16.8 =	+0.9	16.8 (2004)	1968	15.9
	勝浦	16.8	+1.1	16.5 (1990)	1906	15.7
	千葉	16.8 =	+1.1	16.8 (2004)	1966	15.7
	日光	8.0 =	+1.1	8.0 (1998)	1944	6.9
	米子	16.1 =	+1.1	16.1 (1998)	1939	15.0
	鳥取	16.0 =	+1.1	16.0 (1998)	1943	14.9
	豊岡	15.4 =	+1.1	15.4 (2004)	1918	14.3
	京都	17.1 =	+1.2	17.1 (1998)	1880	15.9
	彦根	15.8 =	+1.1	15.8 (1998)	1893	14.7
	下関	17.7 =	+1.0	17.7 (2004)	1883	16.7
	姫路	16.3 =	+1.1	16.3 (1998)	1948	15.2
	神戸	17.8 =	+1.1	17.8 (2004)	1896	16.7
	奈良	16.0 =	+1.1	16.0 (1998)	1953	14.9
	平戸	17.1 =	+1.0	17.1 (2007)	1940	16.1
	福岡	18.1 =	+1.1	18.1 (1998)	1890	17.0
	佐世保	18.0	+1.0	17.9 (2007)	1947	17.0
	佐賀	17.9	+1.4	17.8 (1998)	1891	16.5
	日田	16.8	+1.4	16.7 (1998)	1942	15.4
	大分	17.6	+1.2	17.4 (2007)	1887	16.4
	延岡	17.7 =	+1.1	17.7 (1998)	1961	16.6
	松山	17.6 =	+1.1	17.6 (1998)	1890	16.5
	高松	17.5 =	+1.2	17.5 (1998)	1941	16.3
	宿毛	18.2	+1.3	18.1 (1998)	1943	16.9
	名瀬	22.6 =	+1.0	22.6 (1998)	1897	21.6
	西表島	24.8	+1.1	24.5 (1998)	1955	23.7

	父島	24.2	+1.0	24.0 (1998)	1968	23.2
2	山形	12.7 =	+1.0	12.9 (1990)	1889	11.7
	輪島	14.3 =	+0.8	14.5 (2004)	1929	13.5
	相川	14.6	+0.7	14.7 (2004)	1911	13.9
	金沢	15.7	+1.1	15.8 (2004)	1882	14.6
	宇都宮	14.8 =	+1.0	14.9 (2015)	1890	13.8
	甲府	15.7	+1.0	15.8 (2004)	1894	14.7
	伊良湖	17.1 =	+1.1	17.2 (2004)	1947	16.0
	御前崎	17.3 =	+0.9	17.5 (2004)	1932	16.4
	大島	17.0	+0.9	17.1 (2004)	1938	16.1
	松江	15.9	+1.0	16.0 (1998)	1940	14.9
	境	16.1 =	+1.0	16.2 (1998)	1883	15.1
	舞鶴	15.5 =	+1.0	15.6 (2004)	1947	14.5
	萩	16.5 =	+1.0	16.7 (1998)	1949	15.5
	浜田	16.4	+0.9	16.5 (1998)	1893	15.5
	津山	14.7	+1.0	14.9 (1998)	1943	13.7
	広島	17.2 =	+0.9	17.6 (1998)	1879	16.3
	呉	17.2	+1.0	17.4 (1998)	1894	16.2
	福山	16.4	+1.0	16.6 (1998)	1942	15.4
	和歌山	17.7	+1.0	18.0 (1998)	1879	16.7
	潮岬	18.2	+1.0	18.5 (1998)	1913	17.2
	山口	16.5	+1.1	16.7 (1998)	1966	15.4
	厳原	16.6 =	+0.8	16.8 (1998)	1886	15.8
	飯塚	16.7	+1.0	16.8 (1998)	1935	15.7
	長崎	18.1	+0.9	18.4 (1998)	1879	17.2
	雲仙岳	13.8	+1.0	13.9 (1998)	1924	12.8
	熊本	18.0 =	+1.1	18.2 (1998)	1890	16.9
	阿久根	18.2	+1.0	18.4 (1998)	1939	17.2
	人吉	16.7	+1.2	16.8 (1998)	1943	15.5
	鹿児島	19.6	+1.0	19.8 (1998)	1883	18.6
	都城	17.7	+1.2	17.8 (1998)	1942	16.5
	宮崎	18.6	+1.2	19.2 (1998)	1886	17.4
	枕崎	19.1	+1.0	19.2 (1998)	1923	18.1
	油津	19.0	+0.8	19.5 (1998)	1949	18.2
	屋久島	20.3 =	+0.9	20.6 (1998)	1938	19.4
	種子島	20.5	+0.9	21.2 (1998)	1948	19.6
	牛深	18.9	+0.9	19.2 (1998)	1950	18.0
	多度津	17.2	+1.0	17.4 (1998)	1892	16.2
	宇和島	17.9	+1.1	18.1 (1998)	1923	16.8
	高知	18.1	+1.1	18.2 (1998)	1886	17.0
	徳島	17.6	+1.0	17.7 (1998)	1892	16.6
	清水	19.2	+1.0	19.5 (1998)	1940	18.2
	室戸岬	17.6	+0.9	18.0 (1998)	1921	16.7
	与那国島	24.7	+0.9	24.8 (1998)	1956	23.8
	石垣島	25.3	+1.0	25.4 (1998)	1896	24.3
	宮古島	24.6	+1.0	24.8 (1998)	1938	23.6
	久米島	24.1	+1.2	24.2 (1998)	1958	22.9
	那覇	24.1	+1.0	24.4 (1998)	1910	23.1
	名護	23.6	+1.0	23.8 (1998)	1966	22.6
	沖永良部	23.3	+0.9	23.6 (1998)	1969	22.4
	南大東島	24.4	+1.1	24.7 (1998)	1942	23.3
3	大船渡	12.3	+1.0	12.5 (2015)	1963	11.3
	新庄	11.6 =	+0.9	11.9 (1990)	1957	10.7
	秋田	12.5 =	+0.8	12.7 (2015)	1882	11.7
	盛岡	11.2	+1.0	11.6 (2015)	1924	10.2
	酒田	13.5 =	+0.8	13.7 (1990)	1937	12.7
	仙台	13.5	+1.1	13.7 (2015)	1926	12.4



	石巻	12.5 =	+0.9	12.7 (1990)	1888	11.6
	新潟	14.5 =	+0.6	14.9 (1990)	1886	13.9
	高田	14.5 =	+0.9	14.6 (2004)	1922	13.6
	軽井沢	9.1 =	+0.9	9.2 (2004)	1925	8.2
	熊谷	15.9	+0.9	16.1 (2004)	1896	15.0
	秩父	14.0 =	+0.9	14.1 (2015)	1926	13.1
	津	16.9	+1.0	17.2 (1998)	1890	15.9
	尾鷲	17.0	+0.9	17.1 (2004)	1938	16.1
	網代	16.7 =	+0.7	17.0 (2004)	1937	16.0
	大阪	17.7 =	+0.8	17.9 (2004)	1883	16.9
	洲本	16.2 =	+0.7	16.7 (1998)	1919	15.5
	福江	17.6	+0.8	17.9 (1998)	1962	16.8

### 年平均気温低い方からの順位更新

3位以内はなし

### 年降水量多い方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	室戸岬	3537.0	152	3507.6 (1949)	1920	2326.1
2	網走	1206.0	153	1231.4 (1912)	1889	787.6
3	雄武	1249.0	144	1373.9 (1955)	1942	864.8
	釧路	1498.0	144	1703.9 (1920)	1910	1042.9
	紋別	1088.0	134	1239.3 (1966)	1956	810.1
	平戸	3152.0	149	3224.5 (1972)	1940	2109.3
	福岡	2420.5	150	2976.5 (1980)	1890	1612.3
	飯塚	2520.0	143	2867.5 (1980)	1935	1766.9
	佐世保	2765.5	142	2907.6 (1957)	1946	1949.7
	佐賀	2586.0	138	2643.7 (1953)	1890	1870.1
	都城	3619.0	146	4065.5 (1993)	1942	2481.8

### 年降水量少ない方からの順位更新

3位以内はなし

### 年間日照時間多い方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h (西暦年)	開始年	平年値 h
2	新庄	1512.9	114	1540.2 (1984)	1958	1323.0

### 年間日照時間少ない方からの順位更新

3位以内はなし

平年値(\*)は日別平年値を平均・合計したものである。  
平年値とは1981~2010年の30年間の値を平均したものである。